



大相 守 議員

問

横断幕を張れるポールを設置しては

答

従来どおりの提示方法をお願いします



千葉国体出場の横断幕

質問 スポーツ交流人口の拡大について。

(1) ルネサンス棚倉の遊歩道等を活用した、駅伝やマラソンなどの練習が出来る安全なロードコースを造っては。

(2) 応援やPRのため、新町、古町の二箇所に横断幕用ポールを設置しては。

答弁(町長)

(1) 遊歩道の周囲は、木々が生い茂り傾斜地が多く、道路の幅

員も狭いことから、新たに整備することは難しい。

(2) 横断幕の利用が年に二、三回程度のため、電柱などの利用をお願いする。

質問 スポーツ交流人口拡大のために「ルネサンス棚倉」の整備をすべきでは。

答弁(商工農林課長)

順次整備をしていきたい。



20年経過したルネサンス棚倉のテニスコート

問 島根県浜田市と交流してみてもいいか

答 調査研究していきたい

質問 新たな歴史の交流について、島根県浜田市と交流しては。

答弁(町長)

平成十年には、浜田市長を初め二十五名による表敬訪問があり、文化センターで石見神

楽の公演が行われた。翌年には棚倉町から浜田市へ十七名で表敬訪問し、その後、途絶えている。

今後、経費のかららない交流が出来ないかどうか、調査研究したい。

問 熱中症に対して町の取り組みは

答 水分補給の仕方をそれぞれで対応

質問 熱中症に対する町の取り組みは。

(1) 幼稚園、小・中学校での対策は。

(2) 高齢者に対しては。

(3) 七八月の二ヶ月で、救急車で病院に運ばれた人数は。

答弁(教育長)

(1) 幼稚園では水分の補給やごろりんタイムという休憩時間を多くとる。

小学校では、体育の授業は気温の上

答弁(町長)

(2) 地域包括支援センターで、要支援の方のケアプラン作成のため

らない午前中に実施する。プールではバスタオルを頭からかぶること。水筒を持参させ、こまめに水分補給を指導。

中学校では、戸外での授業の時間調整や、保健室等に麦茶を設置し、必要時の水分補給を指導。

質問 幼稚園、小学校での扇風機の数と、今後の設置計画は。

答弁(教育総務課長)

設置状況は、幼稚園で三十二台、小学校では六台で、設置については、今後計画をしている。

(7) 平成22年9月たなぐら議会だより



和知 良則 議員

問

山岡小学校の統合はどのような局面を迎えているのか

答

耐震診断を実施し、地域の方々と協議を進めていく



老朽化が著しい山岡小学校特別教室棟

質問 山岡小学校の統合に向けての今日までの展開と、現在はそのような局面を迎えているのか。

答弁 (教育長)

三月定例会以降、地域との懇談会は開催し

ていない。今後は校舎及び屋内運動場の耐震診断を実施し、適切な時期に地域の方々と協議を進める。

質問 統合検討委員会からは統合やむなしの提議がある。過小規模校

における複式学級の教育方法や、共同作業や共同思考から生まれる教育効果、集団活動による教育効果等が期待できるか否かを建設的に話し合う環境が必要と思うがいかがか。

答弁 (教育長)

ご指摘されたとおりに思う。子どもたちのことを考えて、より多くの集団生活の中で生活体験をさせ、さらに広い人間関係をつくることで、変貌激しい社会の中で生きていく力を付けていくことだと思ふ。

これからの懇談会の中で、これらのことをご理解いただけるよう話をさせていただく。

問 高齢者の安否はどのように気遣っているのか

答 緊急通報装置での定期的な安否確認等を実施している

質問 高齢者の一人暮らし家庭や高齢者のみの家庭においては常に安否が気になるところだが、町はどのように対処しているのか。

答弁 (町長)

民生児童委員による一人暮らしの高齢者訪問を実施している。また、配食サービス事業における安否確認や、一人暮らしの高齢者などを利用対象として貸与している緊急通報装置での定期的な安否確認や緊急事態発生時の体制を図っている。

問 今後の乳幼児保育をどのように取組むか

答 幼稚園・保育園で対応しており現在のままで実施していく

質問 保育園には私立・公立に関わりなく支援をしていかなければならない。担当部署はじめ、職員のそれらに対する認識は。

幼保一体化に向けた小学校就学前の子どもに対する教育・保育・子育て支援等を総合的に行なう認定こども園の論議は。

答弁 (町長)

棚倉町の保育園は社会福祉法人になっているが、実質的には町立と同じような考えである。認定こども園については、延長保育や預かり保育、児童クラブや子どもセンターの開設など支援をしており、現在の幼稚園及び保育園で十分対応している。

質問 定期的に配達をしている郵便や新聞取扱い等の会社と協定を結び安全確認を図っては。

答弁 (町長)

協定を結んでいる自治体もあるので、研究をしていく。



松本 英一 議員

問

人口減少対策を早急に示せ

答

県や近隣市町村と連携して人口減少対策に取り組む

町としてはこれまで、特に若者の定住促進のために、各種施策を第五次振興計画の重点プロジェクトに盛り込み、特に子育て支援としての子どもセンターの開所を初め、中学生までの医療費の無料化、定住化促進のための住宅地整備、企業誘致、中心市街地整備事業などに取り組んできた。

人口問題研究所の日本の市区町村別将来推計人口によると、本町の二十三十年の人口は二万二千二百八十二人と推計されている。

答弁(町長)

企業誘致は当然のこと、当町に住んでみたい、住んでよかつた環境づくりはどのようになつていくのか。現状のまま推移すると、近い将来、二万人を割ることも想定されるので、当町の考えを示せ。

質問 人口減少に歯止めがかからない現状、早急にあらゆる対策を講じることが不可欠である。

しかし、世界的な金融経済危機以来の長引く不況と、円高デフレなどにより、地方経済はますます低迷しており、企業誘致なども非常に厳しい現状である。

町としても、県の調査結果などを踏まえ、県や近隣市町村と連携して、人口減少対策に取り組もうと考えている。



未来を担う子どもたち

問

子宮頸がん予防接種助成を再検討してはどうか

答

今後、国・県の動向を見ながら、また、東白川郡4町村での協議を踏まえながら検討する

質問

子宮頸がん予防ワクチンは、子宮頸がんに対して予防効果が高いと言われ、国内でもワクチンが承認され、接種が可能となった。

答弁(町長)

予防接種の費用については、保険対象外の自由診療ということで、三回



日輪祭で合唱をする女子中学生

接種で一人当たり約四万五千円の費用がかかり、中学一年生から三年生までの全女子生徒二百五十名に対して接種した場合には、千二百二十五万円の費用がかかる。

今後、国・県の動向を見ながら、また、東白川郡4町村での協議を踏まえながら検討したい。



鈴木 政夫 議員

問

町の林業活性化対策を問う

答

町森林計画に基づき活性化に努める

質問 町内に民有林は、六千二百三十三畝あり、そのうち人工林が約六十%、三千二百一十一畝、自然林が三千二十二畝となっている。この町内にある山林と林業が活性化されるかどうか、町の活性化にとって欠かすことができない課題となっている。

答弁 (町長) 町は、平成十八年四月に見直した森林計画により、国・県の補助金の導入を図り、下刈り、除間伐等の保育事業、森林環境交付金事業など計画的に推進してきた。来年度については、国が補助金、予算など精査中なので、具体的内容が決定次第、引き続き取り組んでいく。



林業の活性化を

問 町営住宅の維持管理を問う

答 町営住宅は定住促進住宅と認識している

質問 町営住宅は、定住促進と人口増の施策にとつて欠かすことができない。特に、低所得者にとつて住むところがあるかどうかは、生存の前提条件であるので、その管理状況は。

答弁 (町長)

現在の管理戸数は二百三十二戸で、空き住宅は九戸となっている。修繕工事が完了次第、随時公募していく。



日向町営住宅

答弁 (建設課長) 入居希望者は四十件あったが、七戸しか入れなかった。九戸の住宅については修繕して早急に募集するのが本来の形だが、確保している予算に限りがあり、先日の補正で二戸分をいただいたので修繕が早い次第募集する。

質問 昨年、七人入居とあるが、入居希望者は何人だったのか。また、住宅が九戸空いているのはなぜか。

問 町道鹿子山沢目線の改修状況は

答 鈴木議員の協力をお願いしたい

質問 町道鹿子山沢目線は、北町からヨークベニマルへ通じる町道で、地権者との境界が確定せず、行政の怠慢との声もある。この問題では、町長が行政の責任者として解決する立場に立つことが重要だ。

これまでの経過と問題点、今後の方針について、見解を求めたい。

答弁 (町長)

昭和六十一年から、町道と隣接する土地との境界確定の交渉を重ねているが、合意にいたっていない。

合意が得られれば、実施計画や用地測量などに取り組み、最優先事業として整備していきたい。なお、鈴木議員にもぜひ中に入って協力していただければと期待しているので、よろしくお願いしたい。

問 イノシシの被害対策を問う

答 現地確認を行い、捕獲隊に要請している

【その他の質問】



佐川 裕一 議員

問

企業誘致は

答

ユニチャーム東側に物流企業が進出予定



天王内地区の企業進出予定区域

質問

- (1) 現在の誘致活動状況は。
- (2) 誘致活動基本方針は。
- (3) 今後の方針は。

答弁(町長)

- (1) 定例的な町内企業等の訪問、十一名の民間の方に企業誘致推進員の委嘱と情報提供依頼、県東京事務所や企業立地センターの訪問と情報収集、誘致要請活動、さらに県企業誘致セミナーへの参加と参加企業へのPR。
- ユニチャーム東側に

物流企業が進出、来年十一月までに完成予定。

- (2) 町内企業、県東京事務所や企業立地センターの定例訪問における情報収集、動向調査と要請を行いながら、本町地域経済活性化と雇用の場の創出に努める。
- (3) 県東京事務所や企業立地センターへの訪問と誘致要請活動を強化するとともに、新たに横浜市鶴見区内の企業訪問と、PRや誘致活動を進める。

問

全国学力テストを問う

答

結果をふまえ教育委員会では具体的な指導、助言等の対策を講じていく

質問

町内参加校は何か。成績を含め課題は。データはどのように活用されているのか。今後自主参加も含めどうするのか。

答弁(教育長)

参加校は棚倉中学校が抽出校、町内全小学校が希望参加校として実施。課題としては国語、算数とも全国平均をやや下回っている。特に、国語では読む力、算数では数量や図形についての知識や理解が低い。今後は個別的な指導や習熟度に応じた指導が必要。中学校は、国語、数学とも全国及び県平均を下回っている。今後は指導技術の改善や指導方法の工夫が必要。家庭学習のあり方についても検討。

データの分析を通して、各学校では学力の実態を詳細に把握し、今後の改善や重点の具体

【その他の質問】

問 消防団員人員確保は

的対策を考え、授業の改善及び個別指導等に生かす。教育委員会は棚倉町学力向上推進会議を通し、具体的な実践方策や指導の手がかりを示すこと及び助言を行うなどの対策を講じていく。テストは来年度以降も継続して実施していきたい。

答

新入団員の確保はできているので問題ない、ラップ隊は現状が望ましいという役員意見がある



消防団 秋季検閲



藤田 智之 議員

問

国民健康保険証カード化の考えは

答

経費を考慮し検討する

見 国民健康保険被保険者証 本	
有効期限	平成 年 月 日
記号	島56 番号
世帯主	住所 福島県東白川郡棚倉町 大字棚倉字中居野33
氏名	タナグラ タロウ 性別 男 棚倉 太郎 男
保険者番号	071035 一部負担金の割合 一般制 3割 子ども割 0割
交付年月日	平成 22年 10月 1日

この証で療養給付を受けることができる被保険者の氏名	性別	生年月日	資格取得年月日	保険者印
タナグラ タロウ	男	昭〇〇〇平〇〇〇		
タナグラ ハナコ	女	昭〇〇〇平〇〇〇		

現在の国民健康保険証(見本)

質問 国保の被保険者証の個人カード化はメリットも大きいので、導入できないか。
他自治体での導入状況と、町で実施するにあたって予想される費用は。

答弁(町長) 県内の導入状況は、二十六市町村で実施をされており、実施率は約四

十四%である。導入した場合、委託料や印刷製本費など総額百十万円ほどの経費が予想される。
カード化の導入については、県内においてもカード化が進められていることから、引き続きメリット、デメリットを考慮しながら検討していきたい。

問 幼稚園、小・中学校への冷房設備の導入は

答 来年度、扇風機の設置を予定

質問 幼稚園、小中学校の熱中症対策について、どの様な対策をとっているか。
冷房設備の導入は考えているか。扇風機などはそれほど費用もかからないと思うので検討してはどうか。

答 熱中症対策は、戸外での活動時間や内容により、気温や湿度等の状況に合わせ臨機応変に対応する等、こまめに水分を補給することを徹底している。
冷房設備の導入は現

答弁(教育長)

熱中症対策は、戸外での活動時間や内容により、気温や湿度等の状況に合わせ臨機応変に対応する等、こまめに水分を補給することを徹底している。
冷房設備の導入は現



棚倉小学校

在のところ考えていない。扇風機の設置は、来年度、費用を三百万円程度、購入予算を確保し設置したい。

問 ふるさとCM大賞に予算を付けては

答 来年度の予算編成の中で検討したい

質問 デジタル機器の普及によりビデオの作成や公開が少額な費用で可能となった。町のPRビデオを作成してはどうか。「ふるさとCM大賞」に町としても力を入れてはどうか。

答 以前のPRビデオ「棚倉の四季」は、古くなつたため、今は利用していない。
現在は、リニューアルした町のホームページを主

に利用して観光や物産のPRに努めている。ビデオも製作費用等を考慮しながら検討したい。
「CM大賞」には平成十四年と、翌年に職員が手製で製作し参加した。平成二十年には農商高校の生徒が、今年度は、商工会青年部が応

募するということ、町に限らず各種団体にも積極的に参加をお願いしたい。
ふるさとCM大賞は町をPRする有効な手段であるので、来年度の予算編成の中で対応を検討したい。

問 紙おむつの支給方法の見直しは

答 今後も現行どおり実施

【その他の質問】